

交通安全 Traffic Safety		新規	
対象国の条件：			
研修コース番号：201984905-J002			
案件番号：201984905			
主分野課題：運輸交通/運輸交通行政			
副分野課題：			
使用言語：英語			
案件概要			
本研修では、我が国の第一次交通戦争及び第二次交通戦争の経験そして2000年代以降の取り組みを学ぶことを通じ、①交通安全政策、②交通警察制度とその下での交通違反の取締り、事故捜査及び事故データベース、③交通安全教育と各種交通安全啓蒙活動、④交通安全施設整備と住民参加による交通安全多発地点の改善、⑤貨物・旅客輸送業者の運行管理改善に至るまで、交通安全対策にかかる知見を得ることができる。 さらに、研修員はカントリーレポートとアクションプランの作成・発表、また意見交換によって、自国の交通安全にかかる課題を把握するとともに、他国と共通する課題の解決策を学び、研修で得られた知見を所属組織内で還元することができる。			
目標／成果		対象組織／人材	
【案件目標】 参加国の交通安全に関連する業務の監督者の交通安全対策にかかる能力が向上し、抱える課題の解決策を学ぶ。 【成果】 1. 日本の交通安全の経験と取り組みを理解し、説明できる。 2. カントリーレポートとアクションプランの発表や意見交換を通じ、各国共通の課題について問題点の把握と解決策の検討を行う。		【対象組織】 各国の交通安全に関連する業務を監督する機関 【対象人材】 交通安全に関連する業務を監督、または直接従事している機関の課長相当者。交通安全業務に従事した経験を有すること。	
内 容		本邦研修期間	調整中
日本の第一次交通戦争及び第二次交通戦争の経験そして2000年代以降の取り組みに関する講義、視察。 具体的には、 ①交通安全政策 ②交通警察制度とその下での交通違反の取締り、事故捜査及び事故データベース ③交通安全教育と各種交通安全啓蒙活動 ④交通安全施設整備と住民参加による交通安全多発地点の改善 ⑤貨物・旅客輸送業者の運行管理改善		担当課題部	社会基盤・平和構築部
		所管国内機関	JICA関西
		関係省庁	国土交通省（運輸）
		実施年度	2019～2021
主要協力機関	調整中		
特記事項 及び ホームページ			